

中村設計新聞

第三十四号

二月十六(土)・十七(日)晴れ
空気も海水も澄む二月。年に一度のお楽しみ、広島県福山市へ研修旅行に出かけました。

〇はじめに

今月は広島県福山市へ一泊二日で研修旅行に出かけました。

一日目

● 京都駅集合

● 「御船宿いろは」にて昼食後見学

● 鞆の津ミュージアム 見学
自由散策

● 鞆の浦・景勝館にて夕食・泊

二日目

● 国宝・明王院 見学

● JR福山駅構内にて昼食

● 福山城博物館 見学

● 京都駅到着、解散！

行ってきまーす♪



〇広島県福山市

〜鞆の浦の町並み〜

鞆の浦は、瀬戸内海航路の要所として発展してきた港町です。室町時代に足利尊氏が鞆の浦で挙兵したり、幕末には「いろは丸事件」で坂本龍馬達が立ち寄るなど、歴史的人物とゆかりのある場所です。また、幕末、昭和初期の町並みが、広範囲にわたり現存する貴重な地域でもあります。

〇体験レポート①

〈鞆の浦を訪れて〉

坂本龍馬や映画「崖の上のポニョ」で有名な鞆の浦ですが、実際に訪れて感じたことは、「観光地化されすぎていない面白い町だなあ」というものでした。町自体が小さく徒歩で町中を十分廻れる広さで、町屋や寺が密集しており、散策しながら建築を見るだけでも勉強になりました。

太田家住宅や岡本家長屋門などの、歴史的建築物は迫力がありました。また、最近リノベーションされた鞆の津ミュージアムは蔵の空間を利用し美術館として利用されており、空間だけでなく、鞆の浦の資産の「保存」から「活用」に向けての取り組みとしても興味深かったです。

大村 周平



〜鞆の津ミュージアム〜



〜鞆の浦の港〜



〜太田家住宅〜



〜本丸の正門〜



〜福山城博物館〜



〜明王院〜

〇体験レポート② 〈福山市〉

研修旅行二日目は福山市内の観光名所二ヶ所を見学しました。

一ヶ所目は国宝に指定されている本堂、五重塔などがある「明王院」です。日本建築様式の一つ「折衷様」として現存する最古の建物である本堂で、明王院の歴史・文化などの解説を聞き、さらに市の重要建築物に指定されている庫裡、書院などを見学しました。

見学をした書院などは、高低差のある場所に建てられており、崖を背景とした庭園が特徴的で面白かったです。

二ヶ所目は福山駅周辺で昼食後、駅の目の前にある福山城を見学しました。福山城は江戸時代、徳川譜代の臣、水野勝成が城主であった城で備後一〇万石の藩でした。現在の城（福山城博物館）は昭和二〇年の戦災後、昭和四一年再建された建物です。

城の中には様々な歴史的資料があり、学芸員の方の解説のもと福山城にまつわる色々な出来事などを勉強しました。福山市を一望できる天守閣で福山の歴史・文化を堪能する事ができ、大変有意義な見学でした。

井澤 弘隆

〇まとめ

古来より潮流が変わるのを待った、瀬戸内をゆく船が停泊し帆を休めたといわれる鞆の浦。その地理的特徴から「潮待ちの港」とも呼ばれている港の風景は、どこか懐かしい雰囲気になりました。

ここでしか見ることの出来ない歴史を感じる風景を堪能し、また所員相互の親睦を深めることが出来、充実した旅行になったと思います。



↑「御船宿いろは」前で記念撮影♪

〇クイズ〇

①紀州藩の蒸気船「明光丸」と蒸気船「いろは丸」が衝突し、鞆の浦で徹底対決となった「いろは丸事件」。いろは丸に乗船していた幕末の風雲児といわれる有名人は？

②西郷隆盛 ③坂本龍馬 ④陸奥宗光

⑤特産品として知られている保命酒は焼酎と何を原材料として作られているでしょうか？



答えは次号の三十五号に掲載します♪